

法人名	社会福祉法人 きたはりま福祉会
事業所名	小規模多機能型居宅介護施設 ほたるの里

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年11月15日(16:00～17:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	黒田 宅美 竹中 上木 横野 大西 浦野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	6人	0人	11人

前回の改善計画	送迎時に自宅の様子はお聞きするようになっているが不安までは聞き出せていない。定期的に本人様やご家族との時間を作り、思いを聞き出せるように取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	日々、関わりを持つように心掛け、お話をお聞きするようにはしているが、やはり不安までは聞き出せていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	9	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	8	2	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0	8	3	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	6	4	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングや記録、フェースシート等で情報確認共有ができています。 ・見える部分(聞き取れる事)等は本人や介護者の希望に沿って支援できています。 ・新規利用者の基本情報にまず目を通し、本人や家族の主訴は何かを考え生活歴と病歴等を把握して自分なりにアセスメントしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングの時間が上手くつくれない。 ・本人や家族の不安を積極的に聞き、受け止める関係づくりがあまり出来ていない。送迎時の会話など短い時間でも関わる姿勢が出来ていない。 ・定期的に時間が持てていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
「関係づくりのための配慮」に目を向けて、よりご家族とも関係性を築くことが出来るように、日々の会話や連絡、お話をする機会や時間を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月17日(16:30 ~ 17:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 黒田 宅美 秋田 石戸 田中 平井 谷口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	6人	1人	11人

前回の改善計画
利用者様の目標「～したい」や関わりから感じたことを、ミーティングや全体会議を通して発信し、共有する。実践した内容の振り返りを行い次の対応に活かしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
利用者様の関わりから感じたことは、ミーティングや全体会議で発信や共有ができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	4	5	2	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	5	4	2	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	2	8	1	11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	3	6	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・利用者様が1日笑顔で過ごせる様、私たちも笑顔で関わりを持つように心掛けています。・ミーティングでの情報をもとに対応し活かせるように努めている。・担当利用者様についてはモニタリング等で定期的に目標について振り返る機会がある。・サービス評価を基に解決すべき課題の優先順位を把握して本人のしたい事、ゴールは何かを私自身も利用者、家族の意向に添えるよう努力している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・目標が明確でない。・最低限の日常生活の「～したい」はできているが、それ以上の「～したい」がはっきりわからない。・目標、ゴールがわかっていない。何かあればミーティングで共有できるよう発信はしているが・・・。・担当利用者以外の利用者様については目標を把握できていない為、目標に沿った支援が行えているかわからない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	目標を再確認し、不明確であれば明確化する。職員で共有し、毎月の評価を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月21日(16:00～17:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 宅美 竹中 上木 田中 横野 大西 浦野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	6人	0人	11人

前回の改善計画	「以前の暮らし方」の把握が出来ていないので、利用者様に關心を持ちお話を聞かせていただく。
前回の改善計画に対する取組み結果	「以前の暮らし方」の把握ができていない。本人様に合わせた日常生活でのお世話や、様子の変化の気付きについては共有し実践できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	8	3	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	6	1	1	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	7	4	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	7	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	9	0	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">共有した情報を把握し支援している。いつもと違うなど気付いた時は、より關心を持ち申し送るようにします。送迎時に「よく行ったわ、みんなで」と話されるのを聞き、短編的な部分ではあるが以前の暮らしがみえる。食事・入浴・排泄など基本的なケアとして利用者様ができる事を支えながら支援できていると思います。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">個別にゆっくり話をする、話を聞く時間がとれていない。ミーティングでの共有について体調面は多いが気持ちについての情報が少ない。基本情報等で生活歴、生活状況は把握しているがそれ以上の情報は収集していない。以前の暮らしの把握が足りない。以前と今の暮らしを繋げて考える意識が低い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
「以前の暮らし方」を10個以上把握できるような取り組みを行う。様子の変化については、引き続きミーティングや職員連絡ノートにて共有を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月25日(14:00～15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 黒田 竹中 秋田 石戸 平井 横野 谷口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	8人	3人	11人

前回の改善計画	本人様のこれまでの生活スタイルを知る。今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源を把握する。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人様のこれまでの生活スタイルを理解できていない。本人様の今の暮らしに必要な地域資源が把握できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	4	3	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	3	5	3	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	4	4	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	6	5	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・情報を共有し、少しずつ本人様にも話をし、昔から好きだった事や仕事等にも聞いて少しずつ理解していく。家族様の協力も必要であり、また関わりを持っていただく事も大事なのだと思う。(薬管理・衣類等)・本人の生活スタイル等はフェースシート等で理解出来ている。・利用者本人の人生観、価値観はコミュニケーション、基本情報にて把握、理解している。・体調面での変化は情報を家族へ伝え共有し利用者のことを知って関わってもらえるようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身近な家族や介護者はできても、地域との関係をつなぐことは難しい。・民生委員や地域の資源等も数人の利用者の事が多いと思う。・施設内での利用者様の日々の暮らしはわかるが、家でのことや生活スタイルはわかっていない。・地域の資源を使う事例が少なく理解出来ていない事が多いと思う。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
本人様の生活スタイルを知り、地域資源についての知識を深める取り組みを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月26日(17:00～18:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 黒田 宅美 竹中 田中 横野 大西 浦野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	4人	4人	11人

前回の改善計画	地域資源について情報収集をし、知る機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源についての情報収集を行い知識を深める事ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	1	6	4	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	5	2	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	4	2	1	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	4	3	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">柔軟な支援を行うよう努力している。緊急の際には即時な対応が行えている。日々の関わりから利用者様の変化に気づきミーティングで共有できている。なるべく関わりを持つ事を重点に毎日仕事にきています。本人の不安、不穏、体調の変化は共有するように発信しています。利用者の状態(体調)に合わせて相談しながら提供できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">地域の資源を使う支援コロナ禍ということもあるので、地域の方が支援というのは難しい状況だと思われる。「地域資源」とはコロナの影響もあり関わっていない為。施設以外のサービスを知ることができない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
必要時、緊急時については、ニーズに応じたサービスの提供が行えている。「変化」に応じた情報の共有、柔軟な支援も引き続き行う。地域資源を把握し、活用できるような取り組みを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月2日(17:00～18:00)

6. 連携・協働

メンバー 黒田 宅美 竹中 上木 石戸 横野 平井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	1人	6人	11人

前回の改善計画	コロナ禍の中でできることを模索する。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍もあり、担当者会議や医療カンファレンス、運営推進会議等、以前のように開催ができないこともあったが、資料配布や電話連絡、リモートなど短時間の会議等は行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	1	1	9	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	2	9	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	0	2	9	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	1	10	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍で外出する事ができないが施設の中で楽しんでもらえるようにレクや日中の会話などでコミュニケーションをとっている。・ブログや新聞等で情報を発信している。・前回の改善計画では、外部から来所して頂き行事をする事ができない分、ほたるの里内で行事を計画し利用者様が楽しめるような取り組みを考え行動した。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍の為、どれも開催されなかったり外部からの来訪ができない。・コロナ禍により制限が多い事もある為、自治会の行事に参加できていない。介護スタッフの為、会議への参加はほとんどない。・外部との関わりが出来ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き「できる範囲、できる方法」で連携、協働を行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月5日(16:00～17:00)

7. 運営

メンバー 竹中 秋田 石戸 田中 大西 谷口 浦野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	3人	5人	11人

前回の改善計画
事業所のあり方について発言できる場と雰囲気をつくる。地域との協働した取り組みが少ない。まずは協働の知識を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果
事業所のあり方については、全体会議やミーティング等で発言できる機会は作れている。また、面談やアンケート等でも発信できる取り組みも行っている。地域からの意見は積極的に反映しているが、コロナ禍もあり、「協働」についての取り組みは行えなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	0	4	4	3	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	3	2	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	3	5	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	0	5	6	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・会議やミーティングで発信できている。・意見や苦情があった場合、職員間で共有し、なくしていくような努力をしている。・全体会議等で意見を出す場が設けられている。・多少なりとも小規模多機能のあり方、良い方向に関してはなるべく良い方向へ進んで行かないと思いい意見を言っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・協働はできていない。紙面での共有のみ。・コロナ禍の為、地域とは関わりが来ていません。・運営推進会議に出席していないが、地域からの苦情や意見が出れば積極的に地域と協働に取り組み取り入れた・地域に関わっていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	地域に必要とされる拠点になるよう、地域に対してできる事を検討し、また協働できるような取り組みを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月11日(16:00～17:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 黒田 宅美 竹中 上木 田中 横野 大西

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	1人	1人	11人

前回の改善計画	リモートでの外部研修と、引き続き内部研修の充実を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	内部研修は定期的に行っている。また個人的にも外部研修(リモート)に参加したり、資格取得に向けて取り組んでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	6	2	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	5	3	3	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	9	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	6	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・内部研修は参加できている。・各委員会による研修をネットを使って色々な形で研修ができている。・スキルアップの研修参加はしていませんが、介護のわからない事、壁に当たった時に自宅にて再度介護力向上の為本を読む。・リモートでのOFF-JTに参加し新たに資格習得できた。・日々リスクマネジメントに取り組んでいる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・事業所以外での研修などの参加はしていません。・研修は行っているが、業務に活かせてないこともある。・リスクマネジメントに対する取り組みが薄らいでいる。・以前は、少しのヒヤリハット時の気付き提出があったが、この所この気付き対応性が欠けているように感じる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
外部研修参加は難しい点もあるので、可能な範囲と可能な方法で参加を行う。内部研修にて学んだ事や再確認したことは実践する姿勢で取り組む。引き続きリスクマネジメントにも取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月18日(16:00～17:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 黒田 宅美 秋田 田中 横野 平井 大西

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	2人	0人	11人

前回の改善計画	成年後見制度についての理解を深める。引き続き人権やプライバシー保護について徹底する。
前回の改善計画に対する取組み結果	人権やプライバシー保護については、委員会の取り組みも心掛けています。成年後見制度については、現在、必要とされる利用者様がおられないこともあり活用はできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	4	7	0	0	11
②	虐待は行われていない	7	4	0	0	11
③	プライバシーが守られている	4	7	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	4	1	4	11
⑤	適正な個人情報の管理ができています	4	5	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ルールを守り、適正な事が行えている。人権を守り、プライバシーの保護も行えている。・人権を守る事(拘束をしない、虐待行為はしない、プライバシーを守る)を気を付け介助を行っている。・細かい点で言うと「これも拘束?」と考えてしまうこともあるが「プライバシー」に関しては職員の人数の少ない時間帯に工夫しながら対応している。・身体拘束・虐待については研修等も行われている為、ないと考える。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度を全て理解できているかと言うと難しい。・成年後見制度の活用がない。・個人情報の管理について申し送りノートなどの置き場所が利用者様が見る事ができる所にある。・振り返るとスピーチロックにあたる会話をしてしまっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き「身体拘束」「虐待」「プライバシー保護」「個人情報管理」について定期的な研修を通して理解と知識を深め取り組む。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 きたはりま福祉会	代表者	大西 康德	法人・ 事業所 の特徴	自然豊かで静かな環境に恵まれた山間部に立地している。 利用者様の生活リズムを大切に、通い、泊まり、訪問を柔軟に組み合わせ一人ひとりに合わせた利用時間の調整や食事提供を行っている。 地域との関わりも多く、定期的な行事に参加しながら、地域との繋がりを継続できる支援に努めている。
事業所名	小規模多機能型居宅介護施設 ほたるの里	管理者	黒田 尚人		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・ 地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	3人	1人	2人	1人	2人	2人	人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	引き続き全職員で自己評価の改善計画に取り組み、質の向上に努めていく。	前年度と比べて申し送りや会議で情報共有ができ、全職員が改めて情報共有の大切さを意識できた。	<ul style="list-style-type: none"> 全職員で目標を意識した支援ができていると感じる。 全体を巻き込み自己評価が行われ、事業所評価に取り組んでいる事が確認できた。 	各項目の改善計画を全職員で意識しながら事業所評価に取り組み質の向上に努めていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	施設がいつでも開かれている事を引き続き発信しながらコロナ禍ではあるが継続して気軽に立ち寄って頂ける雰囲気を作っていく。	コロナ禍にて、地域の方々に気軽に立ち寄って頂くことはできなかったが、送迎時などで地域の方々とお話する機会を以前よりも多く作り、施設の現状や雰囲気などは知って頂けた。	<ul style="list-style-type: none"> 施設に立ち入りにくい雰囲気は感じない。 施設に立ち寄ってもらう事などは現状厳しいと思われるが、様々な角度から雰囲気作りをされている様子は伺える。 	コロナ禍ではあるが、地域の方々や利用者様にとって利用しやすい環境づくりに向けて取り組んでいく。
C. 事業所と地域のかかわり	継続して施設内行事や施設での様子をホームページに掲載して行きながら、雰囲気や様子などを発信し施設を知って頂ける機会を増やす。	継続し、施設内行事や施設での日常をホームページに掲載し毎月発行している新聞でも施設の活動を掲載した事で、より広い範囲での施設を知って頂ける機会が作れた。	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で施設からの発信や働きかけが難しい中で、日常の様子や活動などホームページや新聞を拝見し安心している。 利用者さんが笑顔で行事に参加されている様子が印象的だった。 	継続してホームページや新聞がよりよい発信源になるよう新しい施設内行事の企画や利用者様にとってよりよい環境作りを行っていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域との関わりに目を向け、情報を得る。民生委員や地域の方など定期的に情報交換を行う場を設ける。	コロナ禍にて、地域の方々、自治会長、民生委員との情報交換を定期的に行えず、情報交換を行う場を設けるまでには至らなかった。	<ul style="list-style-type: none"> 必要時には情報交換・意見交換などはできている。 	コロナ禍にて制限や自粛等不自由があったが、その時に応じて適切な判断で支援できる取り組みを行っていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議での内容を様々な角度から発信し地域全体を巻き込むような事に取り組んでいく。	コロナ禍にて、今年度も運営推進会議が書面会議での開催だった事もあり、新たな取り組みに繋がる発信には至らなかった。	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議は書面での会議になっているが電話にて連絡をとる機会が以前より増えたように思う。 書面会議にて現状報告や活動内容は把握できている。 	運営推進会議の会議内容が決まってしまうのが現状であり、新たな取り組みに繋がる会議にできるような参加者や議題の工夫を行っていく。
F. 事業所の防災・災害対策	引き続き、全職員で非常災害に対する意識向上に努める。防災情報の把握と周知も定期的に行っていく。	火災発生時の夜間想定訓練時に全職員でハザードマップの確認と説明を行った。地震想定訓練については、消防署より「熊本地震から学ぶ」のDVDをお借りし机上訓練を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> 訓練などを通して災害に対する備えをしていると感じた。 消防団との合同訓練はコロナ禍にて実施できなかったが、今後も定期的な連携や情報共有を引き続きお願いしたい。 	避難計画に基づき、施設における自然災害のリスクを把握していくとともに全職員で非常災害に対する意識向上に努める。